



## 緑のカーテンで節電効果

3月11日に発生した東日本大震災により、電力会社の設備が甚大な被害を受けました。その影響で首都圏では、震災後、約2週間にわたって計画停電が実施され、企業や医療機関、住民の生活が大きく制限されることになりました。

電力需要が高まる夏場には、電力不足の可能性があることから、本町においても、節電に町民一丸となつて協力しようとして緑のカーテン作りを推奨する『暑さをしのごーや大作戦』を決行しました。

7月20日に希望する住民の方々にごーやの苗を配布し、家庭での節電を呼びかけました。

その後、窓際の庭やプランターに植えられたごーやは、ぐんぐんと成長し、町中は、緑のカーテンでいっぱいになりました。

役場庁舎でも、緑のカーテンによる室内温度上昇の抑制効果もあり、エアコンの使用時間制限などに取り組んだところ、7月の電気使用量は前年度同月を16%削減する節電効果となりました。

被災地では、いまだ多くの方々仮設住宅や避難所で不便な生活を余儀なくされています。

今後、『できることから』を合言葉に被災地へ想いを届けましょう。

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

がんばろう日本

